

オンライン資格確認に関する緊急アンケート

「ひとつこと」欄 一覧

- ・ 患者（高齢者）には理解不能だから。コロナワクチンも予約できず、してない人もいる！！
- ・ 今まで通りの保険証による制度を残してもらいたい。
- ・ 理由にかかわらず国民背番号化には反対します。国民全体（政治家の考え）にとってキケンなことです。
- ・ 結局マイナンバーカードを強引に保険証に入れるための政府の政策としか思えない。迷惑。
- ・ 来年は早すぎる。将来的には必要かもしれない。
- ・ 病院を受診するのにマイナンバーカードは必要ありません。個人情報流出の恐れがあるので、マイナンバーカードは反対です。
- ・ 義務化なので導入したが、やっていない clinic が多く、正直者がばかを見ている状況で、とても残念です。
- ・ これまで資格喪失後もその保険証で受診する患者が時々いた。トラブルになった事もある。マイナンバーカードと一元化すれば、この様なことは無くなると思います。
- ・ コストを上回る利便性、有益性を説明してもらいたい
- ・ 導入費用やランニングコストが高すぎる。
- ・ オンラインは早くすすめた方が結局効率が良い。対応出来ないのではなくて対応するようなサポートを望みます。
- ・ 将来的には韓国のようにナンバー管理をしていくのだと思います。そもそも税金をシッカリ徴収するためのものと思っています。バイトの高額所得者などからはきちっと取れているのでしょうか？まじめに働くのがバカらしくなります。
- ・ セキュリティーも含め各所にデジタル化の弊害が出ている。本来業務を減らすはずのデジタル化が逆に業務と費用を増やしている
- ・ 特になし
- ・ 特になし
- ・ 高齢者、ひとり親など紙の保険証もすべてカード一元化するのであれば賛成だが、まだ不便であると感じる。
- ・ 各種保険証、医療証の一本化が先で、マイナンバーカードと一体化する必要なし。
- ・ 保険証で特に不具合がないのに新しいシステムを導入する理由が全くわからない。
- ・ マイナンバー利用のシステム確認方法を改善しなければ、保険証との一元化は利便性向上に適していないです。
- ・ 別にかまわないが、それに伴うコストは無くして欲しい。新しく開院するところは別として
- ・ マイナンバーカード紛失の懸念 慣れない患者さんへのサポートが面倒 ランニングコストが邪魔 電通への金の流れが不愉快
- ・ 地方の役所が最新のコンピューターを導入する方が先。フロッピーを使っている役所がいまもあるのに驚いている

- ・ 国が国民を管理しやすくするために現場の声を無視して一方的にオンライン資格確認を義務化しようとしたり、マイナンバーカードと保険証を一元化しようとするのは明らかにおかしい。
- ・ 仕方がないと思います
- ・ ETC カードと同じで日本では全国民が導入というのがうまくいかない国民性があると思います。
- ・ 集めた情報を正しく使われるなら結構ですが、最近ニュースによくある様なゆるい業者とその孫請けから情報漏洩とかはない様にして欲しい。人に厳しく自分達に甘すぎる。
- ・ 政府にとって、名寄せして個人情報を一括化することは管理社会の実現になるが、反面、セキュリティ及び情報の悪用化の可能性大を危惧する。
- ・ 保険証を人質にマイナンバーカードを使わせる政府の意図を感じます。もっと市民生活が安全に便利になることが目的ならいいですが政府が国民の資産を管理するために導入しようとしているとしか思えません。政府が信用できない。
- ・ 一元化の目的が全くわかりません。診療側のコストが上がるだけです。
- ・ 現状で何も不便はないです。一元化の必要はないです。
- ・ 患者はほとんどが高齢者で、スマホも持っていない方が多い。紛失した際にはこれまでのカードであれば再発行がスムーズに行われている。マイナンバーカードは無理です。自分もまだ作製できていない。
- ・ 義務化するなら、設備費やランニングコストは、各医療機関ではなく、国が負担
- ・ 高齢者はマイナンバーカードの作成、利用ができない人が多いと思う。そういう人々をおきざりにする制度はよくないと思う。
- ・ 一元化する事で生じるデメリットが多すぎる。
- ・ セキュリティでトラブル出ると思われる。
例外規定がどんなものか知らない（知りたい）があと数年で閉院（廃業）を考えているが、いまさら義務化には断固反対する。義務化に対応するつもりがないが.....。
- ・ マイナンバーカードそのものに対する不信感もあり。先日も尼崎市、46万人の個人情報が入ったUSBを出入り業者が紛失したばかりではないか？こんなことで信用できる訳がない。
- ・ 何もできていません。受付のスペース的にも置く所がない。
- ・ まずは国民に周知徹底すべきである。
- ・ 医療の基本である診察を充分にするのが最低限必要。不十分にしての医療を主役するのは間違っている。
- ・ マイナンバーカードと保険証の一元化は、プライバシーの侵害につながると思う。
- ・ ITは進めなければならないので政府の責任のもとに進めていけばよい。今のようにどちらでもよいというのではダメ。そのかわりセキュリティをしっかりともらう
- ・ 意味がわからない。
- ・ マイナンバーカードにマル乳、マル親、マル障、マルぜなどいっしょに入らないと思うので、手間は変わらない
- ・ (1) データの管理体制が不十分→漏えい等が多い、セキュリティの低さ。
(2) 高齢者の紛失や、偽造に対するフォローが迅速でない。
- ・ 便利ばかりでなくセキュリティの良さが進まないといけない

- ・ 切り捨て、置き去りの方針ですよ。人権無視の暴挙としか思えません。集団訴訟で対抗出来ないでしょうか？
- ・ 先日でも尼崎での事件があったりと、政府の漏洩への不信感もありマイナンバーカードなど作りたくない
- ・ マイナンバーカードを普及させるため医院に負担をさせており、マイナンバーカードが普及してからオンライン資格確認を導入するのが正しいあり方と思われま。
- ・ 整形外科ですのでオンラインでは診療情報伝達困難と思います。運リハはどうします、PT もオンライン？
- ・ 行政がやるならしっかりやって欲しい。それが不可なら、あちこちに丸投げしないで、中止して欲しい。ふり回されるのはいつも現場です。
- ・ もう少し簡単な仕組みにして欲しい。保険証として使用するのにも登録が必要なのは高齢者には大変かと思う。
- ・ カードの紛失が懸念されるため、セキュリティの厳格化と同時に再発行の容易化（スマホの生体認証機能の活用など、あるいはスマホによる代替機能など）を検討すべき。
- ・ 保険制度を一元化し、マイナンバーのNo記入でレセプト請求するのが筋だと考える。いつも、泣きを見るのは医療者側というのはいかなるものか。マイナンバーを普及させるのであれば、役所側が体制を整えるべきだ！
- ・ マイナンバーカード原則義務化、指紋による認証も義務化でカードもたなくともよくしてほしい。
- ・ 義務化するなら、設備費もランニングコストも全て国持ちで、万トラブルが生じた際の責任も国に持ってもらいたい。また、保険証を統一するのは賛成だが、マイナンバーカードを持ち歩くのは不安なので、別のカード（マイナンバーカードとは別のもの）を作ってもらいたい。
- ・ 反対だけど、世の中の方向としては仕方ないかと思えます。いろいろ設備更新のタイミングで、資格確認のためのシステム導入をしていく予定。お金もなく、かなり厳しいです。
- ・ 当院の患者様は年配の方が多く、マイナンバーカードを利用されている方も少ないので、できれば保険証で対応してもらいたい。
- ・ 特定個人情報の中でも特に気を遣う物品なので紛失（本人が原因の時も）時トラブルが大きくなりそう。責任の所在をはっきりさせ、自己責任を認識させないと不可能
- ・ 保険証すらなくされる方がマイナンバーカードを管理できると思えない
- ・ 訪問診療が多い為、端末化してもらわないと現場で使えません。
- ・ 継承者がなく又患者さんも高齢者が多くなっています。従来通りもう数年診療にあたりたいと思います（今さら導入する必要性を感じておりません）。
- ・ 特になし
- ・ マイナンバーを運用していきたいのはいいが、国が勝手に進めたのにパソコン購入費用や業者に委託する費用、保守料など医院負担が大きい。補助金以上に費用がかかっている。納得いかないが、そんなのは関係なく進められている。
- ・ セキュリティーや政府による情報漏洩など不安が解消されるならばデジタル化には賛成です。
- ・ 何でもオンライン、デジタル化はリスクあり
- ・ 意見を述べる気にすらならない

- ・ 社会保障や税に関してだけに利用するならまだしも、運転免許証やクレジットカードとしてもワンカード化をすすめる方向なので多大な危険性を感じています。使いたい人だけ使って、今までの健康保険証を介護保険まで範囲を拡大して利用すればよいと思う。
- ・ まず先に公務員ナンバーをつけて、仕事ぶりを公開してほしい
- ・ 患者の窓口負担の増加は問題と思います
- ・ 転職するたびに保険証が変わったり、部署が変わるたびに番号が変わり、保険証無しの期間の取り扱いの問題等、今のままでは改善されない。オンライン資格確認の義務化をしても、何も解決されない。
- ・ 一元化になったら、マイナンバーカードで対応します。混在することが受付の手間を増やします。
- ・ 赤ちゃんの顔認証は現実的に無理です。また保険証をマイナンバーカードと一体化しても乳児医療証は別に必要なので結局ペーパーレス化はできない。小児科的なメリットは乏しく感じます。
- ・ "サイバー攻撃"等には全く対処出来ない。これを機会に閉院する高齢の先生方が増えるのではと思われる。閉院→田舎、特に過疎の村では大変なことになると思います。医者がいなくなる。義務化は65歳で区切ってほしい。毎月毎月のレセコンの変更で大変なのに！Windowsアップデートのたびレセコンの買い替えを請求される。
- ・ オンラインを義務化するのであれば医療証を含め全てオンラインで統一してほしい。現状では保険証のみオンライン、医療証は目視確認で手間がかかってしまう。
- ・ 当院では、カルテの表書きに保険証をコピーしているので、その点が不自由で困ってます
- ・ 原則義務化とするならば、システム導入等無償で提供すべき
- ・ 保険証との一元化は反対です。
- ・ マイナンバーカードを日々持ち歩くことはリスクが大きい。認知症や障害者は紛失する怖れが高い。何かあっても国や自治体が保証する仕組みがない。
- ・ 高齢者は管理困難、医療側としては運用の負担が大きいのもう少し時間をかけるべき。
- ・ 政府に個人の全てが把握されるのはどうかと思う。ただ単に政府が税金徴収増のためにやっているとしか思えない。
- ・ 医療機関は他の分野と異なり高齢者が利用する機会の多い場所と存じますが、高齢者にとってはマイナンバーカードの保険証といったデジタル化は混乱の元となります。高齢者は、紛失したら困るマイナンバーカードを持ち歩くことは避けたいであろうと存じます。医療におけるデジタル機器のメンテナンス費用はかなりの負担になり、この面からも導入に反対します。
- ・ 保険証のみでなく、役所、税務、銀行などすべて一元化された後ならよいが。
- ・ マイナンバーカードの安全性が不透明。
- ・ 特になし
- ・ インターネット不通の場合に、マイナカードから保険証情報を読みとれるかどうか、不安があります。
- ・ 絶対反対
- ・ 将来的には一元化必要と思いますが、急激なすすめ方には無理、ひずみが生じると思います。
- ・ マイナンバーカードがまだ普及できていない状況で義務化するのは現実的ではない。高齢者の患者さんが多いと普及が見込めない。

- ・ 横暴の一言。
- ・ 中・露・北のサイバー攻撃にどう対応するか
- ・ 制度そのものについては賛成しますが、義務化するなら費用を国が負担すべきと考えます。（技術的に無理では…。バージョン古いなど）
- ・ 医療費抑制のために、不適切な利用をするなら反対する。
- ・ 資格確認のカードリーダーがレセコンに直接接続できるようにしたら（歯科の場合 1 社だけしかつながらない）導入したい。オンラインが NTT の回線以外でも使えるようにしてほしい。
- ・ 先日の尼崎市の例にあるようにセキュリティの点で大いに不安があります。電力不足、直下型地震等の災害を考えると急速な導入は大いにリスクはあると思います。多分次はカルテの電子化も義務化するのだと思いますが、そうなったら閉院かもしれません。
- ・ 「オンライン資格確認の原則義務化」について：PC を常時オンライン接続せず。システム入れ換え等必要時短時間で接続し行っている。政府機関の HP 書きかえられたり、病院の PC がターゲットになっている中、非常に危険。レセプトもわざわざ CD で送っている。途中でハッキングされると医療機関の責任と確認済。患者情報、病院 PC を来る為、オンラインが完全に安全になるまで、やりたくない。
- ・ しっかりとした管理の元であれば導入もやむを得ませんが、プライバシーポリシーなどが懸念されます。御高齢者にはすこし、大変なのではないか？と思います。
- ・ 情報漏洩に対する、公平な厳罰化を明記・実行するならば良いと存じますが、ダダ漏れの状況……無理でしょう。
- ・ 75 歳以上の方々がどの位の割合で現在マイナンバーカードをお持ちか知りたいと思います（それにより今後の対応も考えていきます）。
- ・ 税金、医療等に限定的な運用（ドイツのように）するなら OK だが、アメリカの様にクレジットカード等と紐付けすると個人情報保護出来なくなるので、その点を考慮して運用してほしい
- ・ セキュリティを強化してからいろいろな事をすすめてもらいたい
- ・ 資格確認方法を一元化して、現場における資格確認業務を簡素化して下さい。
- ・ コストが少ない方がいい。国もお金がないので
- ・ 原則義務化には反対です。利便性が有ると感じた医院が導入する事には、反対しません。
- ・ 出来の悪いシステムを勝手に作って押し付けるやり方が問題。現場の声を聞いてから物を作ってほしい
- ・ 強制でないとマイナンバーカードを持参する人が少なくて意味がない。ランニングコストが不当に高い。すでにインターネットにつながっているのに追加で加入しなければならないのはおかしい。
- ・ 早急すぎる。現場の医療従事者の声もきくべきである。
- ・ なし
- ・ セキュリティ対策等が不完備のまま導入に運ぶリスクが怖い。又、利用者側の知識も乏しいままと感じる。
- ・ どうかと思う。説明が必要
- ・ 保険証がなくなると、隔離室で完結できた会計ができなくなる。会計をするのに窓口に来てもらわないといけないので、コロナの様な感染症患者だと院内感染の恐れがある

- ・ 国民が希望したら行えばよい。納税者、患者、国民からマイナンバーカードに複数の機能をもたせて欲しいと要望がない。だから導入がすすまない。頼まれたことだけ政府はやればよいのです。
- ・ オンライン資格確認を希望する患者が対応出来る医院で行えればいいので、義務化の必要はない。保険証をなくすことは、患者の選択の権利を奪うのではないか。
- ・ マイナンバーの普及率を上げてほしい。上がらないとカードリーダーが無駄になります。
- ・ マイナンバーカードを導入するのを義務化でもかまわないが、義務化するのに患者さんから加算を取るのはいかがなものか疑問です。
- ・ 医師会がまとめて方針をたててほしい（機器導入の費用なども含めて）
- ・ ①5G時代だからスマホで出来るように考えて欲しい、②今のシステムでは機械の設置にムリがある。
- ・ 導入に関わるすべてのコスト、又、漏洩等の問題が起き最悪の場合裁判になったり報道されてしまった場合のすべての責任を政府でとると確約してくれるまで賛成しがたい。現に、レセプトの電算化の折にはかなりの導入コストが出ているが、医院の負担ばかりで何ひとつ助成はなかった。商店には消費税が10%になる際にレジ導入等に助成金を出していたのにおかしい。医療機関は何でも自己負担を強いられている。
- ・ 設備費、ランニングコストに対する手当は必須である。
- ・ マイナンバーカードはとても危険な制度で、すぐにやめて欲しい。犯罪が多発するでしょう。
- ・ 患者負担が多いのはいかがかと思う。
- ・ 対応しているの方が費用が高くなる、という逆の現状をどうにかしていただきたいです
- ・ 個人情報やセキュリティーの問題さえクリアできれば事務職も医者もより正確かつ短時間で情報が与えられると思う。
- ・ セキュリティ面での不安が減れば、導入したい。
- ・ 医療はそもそもオンラインでは実施できないもので政府の都合で変えるものではない。
- ・ 「原則義務化」など一斉的判断の決定は許しがたい。現状で何ら、不備や困難はない。マイナンバーカードの一元化はやめるべきだ。
- ・ 国民ナンバー制を要する気持ちは、分かる部分もありますが、同時に国の権限から国民一人一人を守る法律を作ってもらわないと正しく機能しえないと思います。
- ・ マイナンバーカードによる公的個人認証とマイナンバー制度は別（物）。どうしても推進したい政府により、恣意的にややこしくしている旨がある。「原則」と明記してある以上、「導入」「非導入」の判断は、本格的措置後でいいのでは。
- ・ 外国の成功例、失敗例を模範にしてすすめてほしい。
- ・ 反対。必要ない。
- ・ 時期尚早。国民、医療機関の多くが安全性など不安に思っている。政府がきちんと説明し、多くの人が理解する必要がある
- ・ 特に高齢の方にとって大きな負担となると考えます。混乱を生じるので賛成できません
- ・ システムを導入出来ない医院を切り捨てる政府は許せない
- ・ 対価が必要
- ・ 公的機関がまずやってほしい。年金、免許証など。

- ・ セキュリティ面など安全が確保されることが最優先である。
- ・ 何の目的で、どういうメリットを期待しているのか、義務化するならしっかり説明してほしい事に加え、導入するのにも維持するのにもコストがかかる事を理解しているのか聞かせてほしい。
- ・ 何を考えているのか！そんなことより先にやることがあるはず！
- ・ 上記通り、システム変更でのセキュリティ、システム操作のトラブルなどに対する不安要素が多い。反対である。
- ・ ※Q2 について：お金がない勝手に決められても困ります。
- ・ マイナンバーカードの普及を図りたい政府に利用されている。医療機関にはリスク管理・システム管理のコストがかかり、何の利点もない。
- ・ システム導入にてもうけようとしてる人々がいるからなんですね。うんざりです。
- ・ そもそも利便性のために国に個人情報管理されることに抵抗がある。
- ・ マイナンバーは家庭に保管すべきもの 持ち歩くものではないと考えます
- ・ セキュリティーがざるなので信用できない。義務化したら保険診療はしない。それも不可なら、閉院する。災害列島日本では、地震、台風などで停電する場合も多く、不安。義務化ではなく、併用なら OK。
- ・ ①医療機関に義務化するなら機材は貸与すべき（無償）②マイナカードは不便すぎて、保険証のように子どもも含めて全国民が持参するとは考えにくい。
- ・ マイナンバーカードの作製、カードと保険証のひも付けが面倒。高齢者には難しいと思われる。施設に入居している場合など家族や代理人が手続きしないといけなさそうだし...お金（ポイント）をちらつかせて勧めているがどうなのだろう？...
- ・ 政府がオンライン資格確認を進めている事と補助金の期限などがあるため導入の方向に進めておりますが、マイナンバーに必ず保険証を格納し保険証の完全廃止には反対です。
- ・ ソフトとハードの一体化は全て公費で行い、我々に負担を求めない。マイナンバーカードでも保険証でも（どちらでも）医療が受けられるシステムが必要です。
- ・ 国民の利便性より政府の利便性を考えている。お話になりません
- ・ セキュリティーや政府による情報統制など不安が解消されるならばデジタル化に賛成です。
- ・ そもそも、マイナンバーカードの取得自体が任意であり、それを国民の必要性が高い保険証としての使用を事実上義務化するのは、患者側の利便性からも如何なものかと考える。事実、現在でも自治体独自である乳幼児や障害者の補助は、マイナカードの他に持参、提示しなければならぬ。又、マイナンバーの導入検討時には、医療等では別の ID を用い、マイナンバー及びマイナカードは使用しない事となっていた筈である。
- ・ 事務作業に確認作業が増える。システムの導入他でも維持費がバカバカしい、各医療機関の負担になる。
- ・ 保険証を残してほしい。医院の負担額を 0 円にしてください。
- ・ 義務化にするなら、全額、国が負担すべきです。情報が漏れても医院の責任ではないようにしてもらいたい。
- ・ 必要性を感じない設備投資を現場にさせておきながらシステム上の問題点を現場に押しつける。大いに不満を感じます。

- ・ コロナの影響、物価上昇の影響など医院を取り巻く環境は大きく変化しています。そのような状況の中で、なぜ急いで行う必要があるのでしょうか？もう少し期間的に余裕をもたせるべきです。
- ・ マイナンバーカードと保険証の一元化には賛成できない
- ・ いまのアナログな手法よりはより合理的になるのではないかと思います。しかし、コストは国がもってほしいです。
- ・ クリニックに負担（仕事、金銭的両方）が増えるばかりで大変困っています。
- ・ 日本のセキュリティの甘さ、回線の障害、サーバーダウンの可能性もあり、もっときちんと開始してほしい。
- ・ マイナンバーカードの取得が困難な方がいたり、ろうえいや紛失などがあることを考えると“義務化”してしまうのは少し戸惑いはある。
- ・ 個人の資産状況を国家が正確に把握し、応分の負担をさせようとしている。ベーシックインカムにして将来の不安をなくすべきだ。
- ・ セキュリティ面での問題や個人情報漏洩が解決されない限り反対。
- ・ 今まで通りに本人確認ができれば、保険証でもマイナンバーカード（一元化）でも何でもよいが、機器・システムの操作やトラブル時の対応に自信がないので運用していない。
- ・ 当院はご高齢の患者様が多く、新しい制度の導入が大変困難になります。マイナンバーと保険証の一元化については賛成なのですが、手続き方法や登録等、時間を要するだろうと思います。
- ・ 業者さんのいうなりにリースばかり増え、困るなあと思っています。今の保険証のままでいきたいです。義務になるならすべてのお金と対応をしっかりしてほしいです
- ・ 保険証よりも確実に便利になるのか、医療現場が混乱、トラブルを起こさないシステムが必須条件
- ・ 大事な個人情報を医療機関で取り扱うことに恐れを感じます。
- ・ 制度に問題があるのではなく、カードリーダーが問題。のせるだけで認証しないと年寄りには無理。
- ・ 患者様がマイナンバーカードを嫌っていて、従来の保険証カードを継続希望する方が多いです。私自身は個人情報管理できるなら、IT化は必要と思っています。
- ・ 大反対！！
- ・ 国が国民の個人情報を管理するのは反対。
- ・ 病院に通院するのは高齢の方が多いと思うので、マイナンバーカードのような重要なものを持ち歩かせることはどうかと思う。現在でも保険証を返却した、されてないでトラブルになるような場面を何度かみているがマイナンバーカードで同様なことが起こるとかなり大変なことになると思う。
- ・ 「方針は決めた。あとは現場で苦労しろ」という事案です。困ったものです。
- ・ 拙速。混乱が予想されます。
- ・ 賛成
- ・ あまりに上から目線。国民にメリットがフィードバックされない。政府の一人よがり
- ・ 現状のままでよい。政府の方針は国民も、医療機関も大変困る。
- ・ カード紛失時の事件が懸念される。

- 行政上管理しやすいということでの義務化や一元化であると思う。決して患者さん（特に高齢者）や中小医院（第一線の現場）の状況を考慮したものではないと思う。マイナンバーカードがもともと徴税業務の効率化、向上化を狙ったものであることから明らかだと思う。
- 導入初期のみ軽微な助成を行い、継続的に発生するコスト、システム改修に関するコスト全て我々が負担する意味がわからない。そんなにやりたければ全て支給すべきだ。
- 自民党粉砕！
- Q1-2について：システム会社へ連絡済みで来週打ち合わせする予定
Q3について：全員一元化するなら賛成 選択制は反対
- 可能なのでしょうか？
- ・システムにトラブルが起きた場合、それに対応できるだけの自信がない。
・人的にも、経済的にも無理。大反対！
- なし
- 当院では、デメリットしかない。
- マイナンバーカードに全てひもづけていくという方針がとても疑問です。導入、コストも負担となり、利点なしです
- すべてが紐付で管理されることに疑念を感じる
- あまりにも事を急ぎすぎている。もっと話し合うべき。やるなら金銭面、セキュリティー、運用、全ての面を国が負担すべきである。
- 政府よりの押しつけには、断固反対します。
- オンライン資格確認もマイナンバーカードと保険証の一元化もスムーズに実現できればすばらしいと思うが、まだシステムの不備等のことを聞くと不安になる。現場はマイナンバーカードと保険証の確認で混乱すると思う。
- 基本的にはどうにゆうしていく事柄だろうと思っています。しかしレセコンや電子カルテに連携させるとセキュリティーが心配です。まずはこれらにつなげずに専用のPCを買って対応かなと思っています。
- 国家公務員の約半数がマイナンバーカードを持っていないという報道がありますが事実だとするとカード導入は政府が一方的に決めたことに反対するべき
- マイナンバーによる情報の一元化のメリットは理解しているつもりですが、高齢化の進む中セキュリティーや高齢者等への操作や紛失対策をしっかりさせる前の義務化は時期尚早と思われます。余談ですが真の防衛費（サイバー攻撃に対応する技術費とか、輸入ガス減少に対応するバイオガスや地熱発電の開発のための長期的な予算とか）は必要だと思います。
- 特定業者による取引、マイナンバーカードと保険証の一元化の安全性が確立されていないうえに、セキュリティー、情報漏洩の危険性が高い
- パソコン本体の買い替えをしないと対応不可であり、何百万もの出費になる。在宅中心のため、外来は少なく、精神科は特に医療券対象者が多くオンライン資格確認の準備対応を考えると、医師の年齢からも閉院をも考慮しなければならない
- 横暴の一言に尽きる。
- 2023年4月にオンライン資格確認システム義務化を2022年5月末に突然言い出し、1年にも満たない期間しかなく、またネット環境にもない医院もある中、インターネットをひく事から始

めて、全ての機器の準備、それ以降の保守等ランニングコストの負担、機器の取り扱い方法の周知、既にセキュリティー面で全国何か所もの医療機関においてサイバー等のトラブルの話も聞く。あと何年医院を続けていけるかわからない年齢や環境下にあり、先の見えない中での導入は、金銭面からも医院の寿命からも死活問題となり、難しい。

- ・ 歯科はオンラインにそぐわない。
- ・ カードリーダーを強制すること自体おかしい
- ・ 保険証確認後、患者様へ返却しても本人が受け取ったことを忘れ返してもらっていません。という会話は日常の中、マイナンバーカードはいずれ口座まで管理されるだろうと考えておりますので、これほどの重要なカードを日々使用することに納得はしていません。
- ・ マイナンバー制度自体には賛成だが、運用上信用性が非常に低い
- ・ この前、尼崎市 USB のように、情報管理がずさん。義務化するなら、全額国が負担すべき。現病歴・既往歴・検査データ・投薬のデータが集まると、AI により、その人の死期算出可。
- ・ 費用を全額負担してもらえらるなら、導入には反対ではありません。
- ・ どれ程の効果かよく理解できていない
- ・ 返戻が大変なのです。するならば、しないならしないでほしい
- ・ 反対です。おもに老人の方々を対象としているので必要性を感じません
- ・ セキュリティーについての不安が強くあります。また、マイナンバーカードの紛失などを考えると積極的にはなれません。
- ・ 本来、任意であるはずのマイナンバーカード作成の義務化に成りかねない。4月、5月にはレセプトのオンライン請求システムの接続障害、7月には KDDI の通信障害など、オンライン通信障害による多大なる影響を目の当たりにした。ましてや、これが万一マイナンバーカードの通信障害や情報漏洩が起これば、その影響は計り知れない。マイナンバーカードを持ち歩きたくないがために受診控えも増えるであろう。また、顔認証付きカードリーダーの電源は AC アダプターであり、節電を求められる昨今に全く見合っていない。以上の理由から、断固反対である。
- ・ 長期的にみて、コスト削減やマンパワーの自由度があがるならばよしと考えます。
- ・ マイナンバーカードの普及、安全性に不安がある。
- ・ メールの中にアマゾン、NHK、イオン銀行などのフィッシングさぎのものがああり、その為どんな小さい医院でもセキュリティーにお金を支払うこととなるので、赤字が増えるので困っている。
- ・ セキュリティーの問題がある。今回の導入、運用の手続きの中にも「後出し」の情報や規則が多数見受けられ、国として行き当たりばったり感が否めない。
- ・ 有効活用お願いします
- ・ 必ず大きなミスがおこると考えます。
- ・ 順調に事が進むのか不安です
- ・ 企業関連の経済財政諮問会議の決定がなぜ政府の決定になるのか疑問がある。
- ・ 報道されております様にセキュリティー、マイナンバー漏洩等々もあり。
- ・ 反対も色々あると思うが、一度進めてしまった方が良いと思っております。
- ・ 反対。
- ・ マイナンバーカード自体に反対。自分の親は作成したが更新が自ら行えない。私も作成するつもりはない。ポイント等金銭で釣る様な行為自体おかしい。

- 全ての情報を一元化すれば尼崎市の例を見るまでもなく、個人情報簡単に漏洩する可能性は十分考えられるはず。若年齢者とはとにかく高齢者では、認知機能の低下も考えられカードの紛失等危険がたくさんありすぎる！！政府というより役人が働かないのが問題！！
- 何とも言えない
- 保険証を廃止してマイナンバーカードで統一してくれれば良い
- マイナンバーカードをもたなければいけない理由がよく分からない。多くの個人情報を一枚のカードに入れば一見便利だが、先日の au の通信障害のようなトラブルが起こったときに対処出来なくなる。不便かもしれないが分離させておくべき。
- 通常診療が煩雑になります。
- オンライン資格確認したら住所が 1 年前の住所で出てきた。あとから電話で本人に住所確認した。一元化には程遠い。
- システム導入して当初補助金が出ても継続しての利用には負担が大きい（機械レンタル料、回線利用料など）
- 特になし
- 特になし
- マイナンバーカードを持ち歩くことが心配です。
- イニシャルコストランニングコスト国家負担であれば
- 資格喪失のまま保険証を持って来られるより、有効であることがその場で確認できるシステムであった方が、医療機関側としてはありがたいので、賛成である
- マイナンバーカードの信頼性に大きな不安があり、何か起きた時に政府の迅速で確実な対応が期待できない。
- 選択の自由が奪われている
- 個人の診療所レベルではランニングコストの負担が大きすぎる。セキュリティに関しても、金銭面から十分な対策が取れない可能性がある。当院は耳鼻科で最もコロナの影響を受けている診療科です。オンライン資格導入を検討できるような経営状況ではありません。
- 住基ネットでの失策、巨額の税金を導入して用意はしたからポイントもあげるからといういかにも古い体質から早く脱却してほしい。
- お年寄り受けは悪いですが、持ち歩くカードが少なければ嬉しいです
- 外来受診者を基準にしている。政府は在宅医療を促進するうえでのオンライン資格を考えていない。在宅程保険証資格確認に苦勞していることを理解していない。導入したら在宅の患者さんほどの様に対応すればよいのか。家族に医療機関まで来させるのか？独居の患者はカード預かり返却に医療機関がいくのか？保険証と分離していた方が対応し易い。
- 総務省の住基カードの失敗の後始末？押し付けるな。
- 国が責任を持って一斉に上手く出来れば、良い仕組みだと思いますが、医療機関と患者がコストを負担するのはおかしいと思う。
- すべて反対
- 確かに、保険証発行のコストカットできる事は良いと思いますし、患者さんの服薬、健診結果などを確認できることはメリットだと思います。しかし、運転免許証を含めて何でもかんでも一元化するのはどうかと思います。

- やむを得ない
- 被保険者が確実にマイナンバーカードと確実に紐付けできるのか現実的ではなく、一元化は不可能。簡単な話ではない。国や行政の IT 技術は当てにならない。マイナンバーカードについては、最近政府のやり方は本来の目的を逸脱したものばかりで、挙げ句の果てポイント付与などの方針をやたら使うが、国民をあまりにも馬鹿にしている。まともな政治家が一人もいない日本の悲劇である。
- オンライン資格証明は、利便性が向上するのは国であったり保険者側のみ。末端医療機関にはほぼ利得がないにもかかわらず、システム構築・維持費用負担が生じることに不満を覚える。また発行の際にあれだけ面倒な手続きを踏ませたマイナンバー、誰にも知らせるべからずと釘まで刺しておいて、他サービスと連携させ且つ持ち歩かせるのは、情報漏洩が生じた時に責任所在が不明確となると考える。
- カードと保険証の一元化は反対ではないが義務化はどうか？しかし高齢者で認知症など有ればカード 1 枚で済む方が良い場合もあるのではないかな。
- プライバシーの保護や災害によるインフラ崩壊時はどうするのか。早急にことを進めるべきでないと思う。
- 実現不可能
- 一元化は必ずしも悪いとは言えない。しかし、現在のマイナンバーカードは使いづらくて、保険証の代わりにしようとは思わない。
- 時代の流れとしてやむを得ないと考えます。導入に至っていない理由として、機器の設置スペースが不足しており困っています。
- マイナンバーカードの取得者が思うように増えないので、保険証とヒモ付けして強制的に国民に押し付ける愚策である。
- 現在マイナンバーカードを持参される方ほとんどおらず、実行は不可能と思われます。
- 一元化で利便性増すと思う。
- セキュリティ・個人情報の保証がない、すでに漏洩している、反対
- 個人情報の保護のできない日本政府の言いなりにはならない
- 前向きに検討します
- 普段の診療で手一杯です。更新、報告等ほかの業務、何か減らしてもらえないでしょうか。
- 当然である
- 導入時及びランニングコストを現場に押し付ける義務化に断固反対 役所の新たな権益構造に強制加担させられようとは潔しとできない
- 義務化するのであれば、設置費用、維持費用につき全て国が負担しないとおかしい話だと思いません。
- 現状では現場への負担が重すぎる。
- 医療機関の規模が大きく、対応する専門的人材の雇用維持が可能な病院のような医療機関は兎も角、一人医師で院長が何でもやっている私のような小規模無床診療所では、維持のための費用的にも対応できません。
- メリットを感じない。
- セキュリティが不安です

- ・ 高齢者が多いため、マイナンバーカードの漏洩及び紛失が懸念されるため、一元化には反対です。
- ・ このシステムが上手くいくのと、私が仕事を辞めるのは、どっちが早いかな？
- ・ 紛失、返し間違いの責任はとても怖い。
- ・ 政府による国民統制、管理に反対。プライバシーが無くなる。
- ・ 義務であれば導入、ランニングコスト含め、全額負担をお願いしたい。トラブル時の補償にも対応していただきたい。
- ・ 保険証情報が正確にリアルタイムで反映されている保証がないため、マイナンバーが信用できない。
- ・ 横暴です。選択は権利と思う。
- ・ 有効性と安全性が高く、経済性が良好で高齢者にも安心して使用できる
- ・ マイナンバーカードと保険証の一元化は特に高齢者が取扱いに混乱するだけでメリットがない。
- ・ 本来のマイナンバーやマイナンバーカードの目的は税務処理や住民基本台帳に使用されていた目的であったと思われる。最近、マイナンバーカードを普及させたいがため、ポイント付与したり、本来の目的を逸脱しており、政府の考えを容認できない。ましてや保険証との紐付けなど簡単にできることではなく、被保険者本人がマイナンバーカードと紐付けする作業を必ずしないとできないシステムであるから現実的ではない。断固反対する。
- ・ 中途半端な政策で過去にも振り回されてきた。今後も政府の政策に快く賛成する気はない。設備費や毎月掛かるコストは結局は当方の負担。零細歯科診療所には負担がかかり過ぎる。点数に見合わない診療報酬を見直し医療機関側の人生も生活もある。
- ・ 長い目でみると良いとは思いますが高齢者は大変。
- ・ 義務化に強制はおかしい。費用も病院がかかり困る
- ・ コロナ患者の電話診療など必要な方には使用できた方がよいと思います。基本は対面診療だと思います